

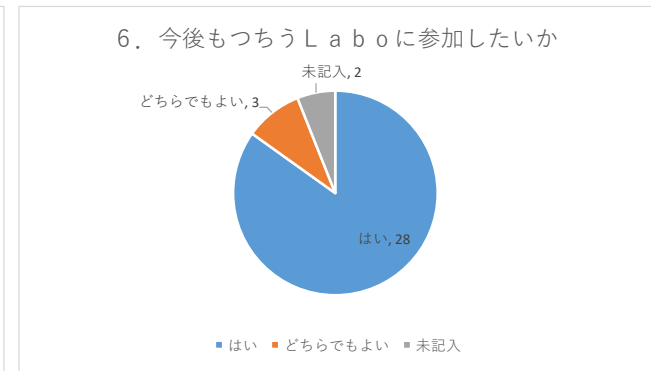
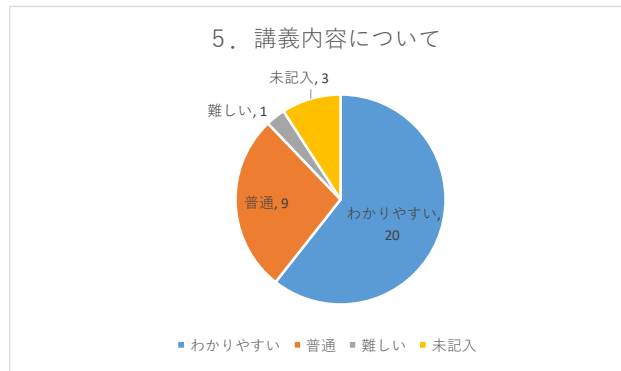
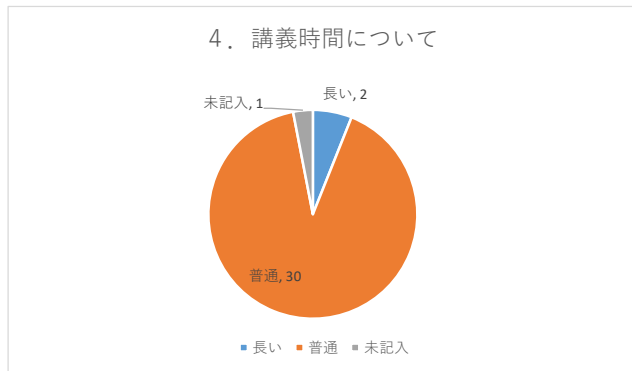
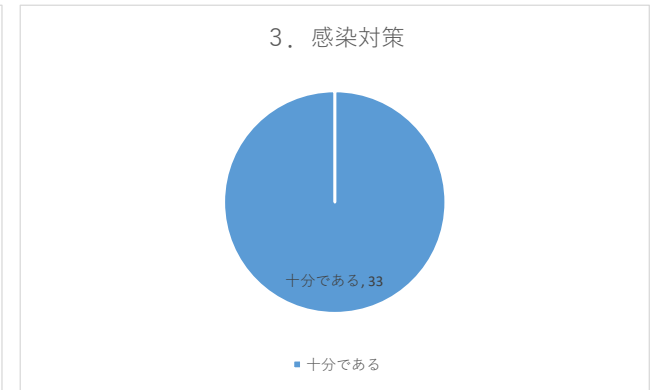
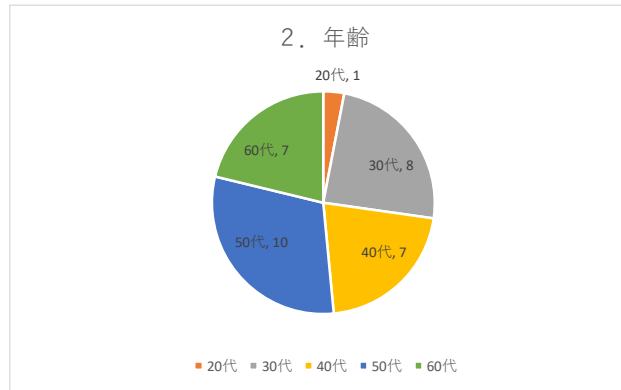
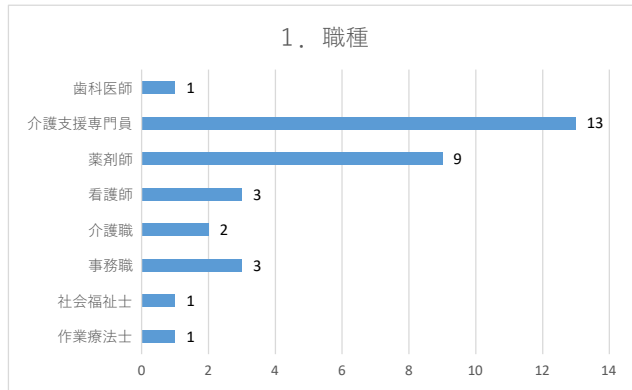
令和4年度第3回在宅医療介護連携@つちうL a b o 参加者アンケートの結果

日時：令和4年11月25日（金） 18時30分～20時

出席者：35名

場所：土浦市役所 2階研修室1・2

アンケート回答数：33名（回答率：94.2%）

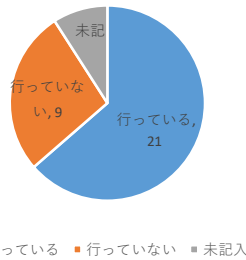


【本日の内容で参考になった、今後取り組もうと思った内容がありましたか？】

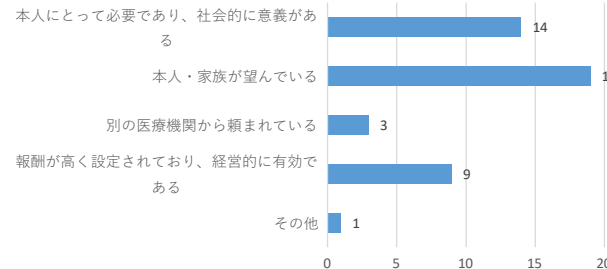
- ・多職種連携
- ・在宅の医療連携をすすめたい
- ・口腔ケアの大切さ、歯科医師との連携、他職種との連携、チームワーク
- ・本人・家族の意思や考えをよくききつつ、徐々にサービスを増やしていくといったことは参考にしたい
- ・多職種の方との距離をもっと近くなれるよう歯科医師会として行動していこうと思います
- ・薬局として服薬管理ができていない患者さんに在宅での服薬管理を提案してもなかなか受け入れてもらうのが難しかったが、他職種の方々も感じていること
- ・常に患者様に寄り添って在宅診療されていることに感動いたしました。在宅医療の現場のお話を聞いて参考になりました
- ・熱意のある歯科医師、リハ職との連携
- ・個々のケースの対応参考にしていきたいと思います。

- ・胃ろうの人でも食べたい人へ、歯科医師、リハスタッフとの連携をはかれるようにする。
- ・多職種での連携に力を入れたい。専門分野の力をかりる。
- ・在宅でみるにあたり多職種の連携は大切なことを再度確認出来た。自分でできることは少ないが患者様に寄り添った対応が少しでも出来たら良いと思った。
- ・患者、家族に対し、やれることからやってみる、不安を抱えた方にとって、とてもいい言葉と思いました。
- ・実際にご活躍されている先生の話をして本当に良かったです。ありがとうございました。
- ・リスク管理をしながら本人の意向に沿った関わりを行えるよう努力していきます。
- ・現場での声や状況がわかりやすく興味を持ちました。
- ・本人の思いを大切に
- ・入居者・入居者家族と我々の医療・介護の方針は合っているのか？現状のニーズと合っているかについては、常日頃、やりとりは必要と思いました。
- ・利用者の家族だったらという状況を考え、本人の思いの表出を促していきたいと思います。
- ・本人がやってみたい事、要望は、できるだけサービス提供できるように検討する。
- ・末期で治療が困難な場合は早く自宅（家族のもと）に返してあげる。とても大切なことだと感じました。

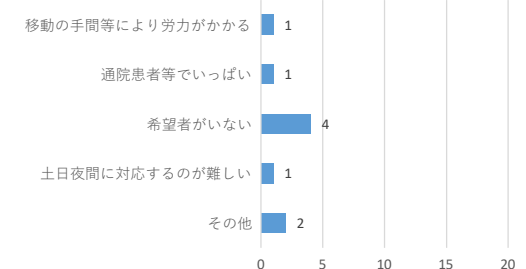
7. 看取りの対応を行っているか



看取りを行っている理由（複数回答可）



看取りを行っていない理由（複数回答可）



【看取りを行っている方が、振り返ってみて、達成感や良かったと思う点、または課題と感じた点】

（介護支援専門員）

- ・本人や家族の満足された表情や言葉が見られた時に良かったと感じました。多職種のスピーディーな連携ができるようにしていきたいと思います。
- ・本人、家族の気持ちに寄り添い、自宅でより安心して看取りができるよう、プランを一緒に考えるようにしています。

役割分担を明確にし、家族にも、看取りに悔いのないようしてもらえようアプローチしています。

（事務職）

- ・患者本人に希望に添って自宅でご家族の手を握って看取ることができた。
- ・せん妄コントロールし、疼痛コントロールは、疾患や個人差もあるので、かなりコントロールを細かく指示を出す必要があり、看護師との打合せが重要であった。

（介護職）

- ・デスカンファの振り返りは必要。適切な看護・介護はできたか？ちゃんと他事業所（他職種）の連携はとれたかどうかはフォローが必要

（看護師）

- ・家族から良い人達に恵まれたという言葉をいただいたとき
- ・患者や家族の病状理解とACPについてが課題

【今後、どのようなテーマの研修会や意見交換会を行ってみたいですか？】

（介護支援専門員）

- ・土浦市の社会資源、インフォーマルサービスの説明、使い方
- ・身寄りがない高齢者の対応について
(社会福祉士)
- ・グループワーク (オンライン)
(薬剤師)
- ・難治性小児疾患の患者及びに対するフォローについて
- ・精神疾患の患者の在宅に対するフォローについて
(事務職)
- ・疼痛、せん妄のコントロール (在宅で看取るために)
(看護師)
- ・認知症ケアについて

【自由記述】

- ・いつもありがとうございます。
- ・業務が遅くなることもあるのですが土浦の端っこなので、開始が30分遅いとありがたいと思いました。